



平成22年4月13日

各位

会社名 鹿島建設株式会社  
 代表者 代表取締役社長 中村 満義  
 (コード番号 1812 東証・大証・名証各第一部)  
 問合せ先 財務本部主計部長 中谷 俊信  
 (TEL.03-5544-1111 (代表))

平成22年3月期業績予想の修正及び次期業績見通しに関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年11月12日に公表した平成22年3月期業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。併せて、平成23年3月期業績見通しについてもお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期業績予想数値の修正 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結業績予想

(単位：百万円)

|                            | 売上高       | 営業損益    | 経常利益    | 当期純損益  | 1株当たり<br>当期純損益 |
|----------------------------|-----------|---------|---------|--------|----------------|
| 前回発表予想(A)<br>(平成21年11月12日) | 1,650,000 | 21,000  | 32,000  | 16,000 | 15円78銭         |
| 今回修正予想(B)                  | 1,620,000 | △9,000  | 7,500   | 13,000 | 12円81銭         |
| 増減額(B-A)                   | △30,000   | △30,000 | △24,500 | △3,000 |                |
| 増減率(%)                     | △1.8%     | —       | △76.6%  | △18.8% |                |
| (ご参考)<br>平成21年3月期実績        | 1,948,540 | 19,695  | 15,999  | △6,296 | △6円20銭         |

(2) 個別業績予想

(単位：百万円)

|                            | 売上高       | 営業損益    | 経常利益    | 当期純損益  | 1株当たり<br>当期純損益 |
|----------------------------|-----------|---------|---------|--------|----------------|
| 前回発表予想(A)<br>(平成21年11月12日) | 1,270,000 | 17,500  | 20,000  | 8,000  | 7円87銭          |
| 今回修正予想(B)                  | 1,244,000 | △8,000  | 7,500   | 3,000  | 2円95銭          |
| 増減額(B-A)                   | △26,000   | △25,500 | △12,500 | △5,000 |                |
| 増減率(%)                     | △2.0%     | —       | △62.5%  | △62.5% |                |
| (ご参考)<br>平成21年3月期実績        | 1,491,936 | 9,361   | 11,771  | △7,548 | △7円40銭         |

## 2. 修正の理由

### (1) 個別業績予想

営業損益は、国内工事が想定を上回る利益額を確保するものの、一部の海外大型工事において採算見通しが悪化することを主因として、前回発表予想から 255 億円の減益となる△80 億円を見込んでおります。

海外工事における採算見通しの悪化に関しましては、当社が、大林組（代表者）等と共同でアラブ首長国連邦ドバイ市政府から受注した都市交通システムの建設工事部分（工事名称：ドバイメトロプロジェクト建設）における損失計上が主因であります。当工事については、設計変更、追加工事等に起因する請負金額の増額に関する状況等を踏まえ、多額の損失処理を行うに至りました。

また、当社が代表者として他社と共同でアルジェリア公共事業省高速道路公団から受注した高速道路建設工事（工事名称：アルジェリア 東西高速道路東工区建設）についても、工事原価の増加が想定されることから、今回、損益見込みの見直しを行いました。

なお、通期の完成工事総利益率（個別）は 3.8%（土木△0.8%、建築 5.9%）を見込んでおります。（前回発表予想 5.8%（土木 5.7%、建築 5.9%））

経常利益は、営業損益が大幅な減益となる一方で、内外子会社からの配当を主因として営業外損益が改善することから、前回発表予想を 125 億円下回る 75 億円となる見込みであります。

当期純利益は、関連会社であるユーディーエックス特定目的会社の優先出資の一部を譲渡することに伴う売却益を特別利益に計上する一方で、繰延税金資産の取崩しを行うこと等から、前回予想を 50 億円下回る 30 億円となる見込みであります。（ユーディーエックス特定目的会社の優先出資の一部譲渡については、平成 22 年 3 月 9 日に開示した「関連会社の優先出資の譲渡に関するお知らせ」をご参照下さい。）

なお、期末配当金につきましては、従来の予想どおり 1 株当たり 3 円（中間配当金と合わせた年間配当金は 1 株当たり 6 円）を予定しております。

### (2) 連結業績予想

営業損益は、個別業績予想の修正に加え、子会社の開発事業において評価損を計上することから、前回発表予想を 300 億円下回る△90 億円となる見込みであります。

経常利益は、個別業績予想に記載した内外子会社からの配当が連結業績上は消去されることから、前回発表予想を 245 億円下回る 75 億円となる見込みであります。

当期純利益は、前回発表予想から 30 億円の減益となる 130 億円を見込んでおります。

## 3. 繰延税金資産の取崩し

繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、個別で繰延税金資産 110 億円を取崩し、法人税等調整額に計上する予定であります。

4. 平成 23 年 3 月期業績見通し（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

平成 23 年 3 月期業績見通しは以下のとおりであります。（詳細につきましては、本年 5 月の決算発表時に公表いたします。）

受注環境は想定以上に厳しく、建設事業を中心として売上高の減少は避けられない状況にありますが、引き続き、中核となる国内建設事業の収益力向上を強力に推し進めるとともに、固定費・販管費の削減にも注力してまいります。

また、平成 22 年 3 月期業績予想を下方修正する要因となった海外大型工事については、着実な工事進捗と採算改善に傾注するとともに、海外工事全般におけるリスク管理の強化に一層努めてまいります。

なお、年間配当金については、1 株当たり 6 円を予定しております。

（単位：百万円）

|            | 売上高       | 営業利益   | 経常利益   | 当期純利益  | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|------------|-----------|--------|--------|--------|-----------------|
| 連結業績予想（通期） | 1,440,000 | 26,000 | 25,000 | 13,000 | 12 円 51 銭       |
| 個別業績予想（通期） | 1,080,000 | 20,000 | 20,000 | 11,000 | 10 円 56 銭       |

（ご参考）平成 22 年 3 月期の受注高（個別）は以下のとおりであります。

（単位：億円）

|             | 前回発表予想<br>（平成 22 年 2 月 10 日） | 実 績         |
|-------------|------------------------------|-------------|
| 土木（うち海外）    | 3,200（ 500）                  | 2,679（ 260） |
| 建築（うち海外）    | 7,000（ 0）                    | 6,509（ 10）  |
| 建設事業計（うち海外） | 10,200（ 500）                 | 9,188（ 271） |
| 開発事業等       | 250                          | 251         |
| 合 計         | 10,450                       | 9,440       |

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上